



中学生スピーチコンテスト“THE BENRON”：中学校

小中学校教育

基本方針

■ **生きる力 共に生きる力をはぐくむ教育（輝くよっかいちの子どもをめざして）**

- 「第3次四日市市学校教育ビジョン」や平成30年度からの「学校教育指導方針」にある「めざす子どもの姿」の実現にむけ、「生きる力」「共に生きる力」をはぐくむという基本理念のもと、各学校での取り組みの充実を図る。
- 各学校の学校づくりビジョンの実現や教育課題の解決をめざした教育課程・指導方法の工夫を促すとともに、学びの一体化を推進し、学習指導・生徒指導等の充実を図る。また、読書活動を推進するため、学校図書館の活用の充実を図る。
- 『学校安全』充実のための手引」や「危機管理マニュアル」、「四日市市学校防災対策ガイドライン」（平成30年3月改訂）にもとづき、教育活動全体を通して安全学習や安全指導を行う。
- 外国人英語指導員等を活用し、英語を使うための環境づくりを整え、外国語活動及び英語教育の充実を図る。
- 外国人児童生徒の学校生活への円滑な適応が図られるように適応指導員等の配置を行う。また、教科の学習を進める上で必要な日本語能力をつける手立てを工夫し、学習指導や進路指導を行う。
- 国際化に伴い、国籍や文化のちがいを豊かさとして生かし、互いに認め合い、尊重し合って共に生きていこうとする態度や能力を育てる多文化共生教育の充実を図る。
- 教職員の使命感の高揚と専門的資質を高めるため、当面する教育課題に応じた研修を強化し、OJTの推進に努める。
- 多様な課題をもつ児童生徒に対する教育相談活動の充実を図るため、教育相談室等の整備並びに、教職員のカウンセリング能力の向上及び関係機関との連携強化に努める。
- 特別な支援を必要とする児童生徒の適正な就学を促すため、就学相談を充実させるとともに、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育的支援の充実を図る。
- 当面する教育課題に応えるため、先進的な教育実践研究・教材開発を推進するとともに、教育資料・図書等の充実を図り、教育支援課と学校現場との交流を一層深める。
- 教材、教具及び管理備品の充実・整備を図るとともに、適正な学校運営経費の確保に努める。

- 学校保健活動や学校給食の整備を図るとともに、心と体の健康教育の指導を充実する。
- 就学援助の適正な実施に努める。
- 安全で快適な学校施設の整備・充実を図る。
- 学校、家庭、地域社会が協働し、「地域とともにある学校づくり」の推進に努める。

具体的方針と重点

I 確かな学力の定着

- 1 生きて働く基礎的・基本的な知識・技能
- 2 問題解決能力を支える「思考力・判断力・表現力等」
- 3 グローバル化社会に向けた外国語活動・英語教育
- 4 ねらいに応じた少人数指導
- 5 教育効果を高めるICTの活用
- 6 何が身についたか ～ 指導と評価の一体化 ～
- 7 学びに向かう力を育む家庭学習
- 8 遊びを通しての「学び」

II 豊かな人間性とコミュニケーション能力の育成

- 1 生き方をみつめる学習を通して育む道徳性
- 2 組織で取り組む生徒指導
- 3 人権を尊重する行動力を育成するための人権教育
- 4 学校図書館の機能を生かした読書活動
- 5 子どもの発達段階に応じたキャリア教育
- 6 自己と集団の資質・能力を養う特別活動

III 健康・体力の向上

- 1 生涯にわたって運動に親しむための体力・運動能力
- 2 心と体を一体としてとらえた健康教育
- 3 健やかな心身と豊かな人間性を育むための食育
- 4 日常生活に生かす安全教育

IV 学校教育力の向上

- 1 マネジメント機能を高めた特色ある学校・園経営
- 2 確かな教師力を持った教職員
- 3 幼こ保小中の連携を生かした教育「学びの一体化」
- 4 特別な教育的支援 ～途切れない支援～
- 5 共に学び、共に生きる力を育む多文化共生教育
- 6 現代的な諸課題に対応する教育

V 地域とともにある学校づくり

- 1 子どもたちの豊かな成長を促す家庭・地域の教育力
- 2 地域と協働する四日市版コミュニティスクール

VI 四日市ならではの地域資源を生かした教育の推進

- 1 歴史・文化・自然を活用した教育
- 2 高度なものづくり産業と連携した教育
- 3 身近な素材から出発し社会参加につながる環境教育

英語教育

- 本市中学校における英語教育の充実と学校教育における国際理解教育の推進を目的に、今年度は1名増の13名の外国人英語指導員を招致する。その内訳は、姉妹都市であるロングビーチ市（米国カリフォルニア州）から8名と、国のJETプログラムから5名である。
市内全中学校に外国人英語指導員を派遣し、英語科教員とのチーム・ティーチングによる英語の指導を行う。
また教科外でも、学活、部活動、学校行事など幅広い教育活動に参加し、生徒との交流を深める。
- 小学校段階から、世界に目を向け、国際感覚を身につけた豊かな心を持つ子どもを育成するため、小学校に外

国人英語指導員を派遣し、小学校段階にふさわしい体験的な外国語活動を実施する。

また、平成32年度からの小学校の英語教科化を見据え、校内の英語指導体制を構築するため、今年度から市内全小学校に英語専科教員を置き、第5・6学年で学級担任とのチーム・ティーチングによる外国語活動の授業を実施する。

- 就学前教育では、幼稚園やこども園において、英語の歌や絵本の読み聞かせ、外国の文化を紹介するなど英語の楽しさを体感させながら、担任と外国人英語指導員による授業等を学期に1回程度実施する。

小・中学校自然教室

- 野外活動を通して、自然に触れる楽しさを味わうとともに、集団生活を通して人間的なふれ合いを深め、相互の理解と信頼を高めることを目的としている。また、

様々な体験活動を通して、生きる力の基盤となる自己判断力、自律性、協調性が身につく機会としている。

区分	実施期間	対象校	実施場所
小学校	5月25日～11月16日	38校(2,657人)	○四日市市少年自然の家
中学校	4月16日～2月7日	22校(2,503人)	○四日市市少年自然の家 ○鈴鹿青少年センター

児童・生徒の文化活動

- 各種展覧会
 - ・三泗小中学校科学展 (9月8日～10日)
 - ・三泗小中学校社会科作品展 (9月8日～10日)
 - ・三泗小中学校美術展 (1月25日～1月31日)
 - ・三泗小中学校書写展 (1月19日～22日)
- 各種発表会
 - ・四日市市中学生スピーチコンテスト “THE BENRON” (8月18日)
 - ・科学研究発表会 (10月6日)
 - ・三泗中学校英語スピーチコンテスト・英作文コンテスト (11月12日)
 - ・三泗小中学校特別支援学級学習発表会 (2月8・9日)
- 音楽会
 - ・三泗小学校音楽会 (11月17・18日)
 - ・三泗中学校音楽会 (11月8・9日)

文部科学省・県等指定校

区 分	教 科 ・ 領 域	指定地域・学校名	期 間
文 部 科 学 省 指 定 研 究 校	道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業	羽津小学校、桜中学校	1年
	就学を支援する外国人児童生徒受入促進事業	四日市市	1年
	人権教育研究指定校事業	内部中学校	1年
三 重 県 指 定 研 究 校	体力向上推進事業	常磐小学校	1年
	学校支援地域本部推進事業	西笹川中学校区、三重平中学校区 中部中学校区、大池中学校区	1年
	「わかる授業」確かな実践事業実践推進校	小山田小学校、笹川東小学校、笹川西小学校、 八郷小学校、泊山小学校、楠小学校、 富洲原小学校、常磐西小学校、保々小学校、 常磐中学校	1年
	子ども支援ネットワーク・グローイングアップ事業	橋北中学校区、山手中学校区、富田中学校区、 西朝明中学校区、桜中学校区、楠中学校区	1年
四 日 市 市 指 定	読書活動推進校	常磐小学校、三重西小学校、塩浜小学校 保々小学校、南中学校、朝明中学校	2年 (2年次)
	教育実践研究推進校区	笹川中学校区(四郷小学校、高花平小学校、 笹川中学校)	2年 (2年次)
	中学校区英語教育推進校	西笹川中学校区(笹川西小学校、笹川東小学校、 西笹川中学校)	1年
	小学校英語実践推進校	笹川東小学校、笹川西小学校、中央小学校、 中部西小学校、富田小学校、泊山小学校、 河原田小学校、日永小学校、橋北小学校、 内部小学校、常磐小学校、常磐西小学校	1年